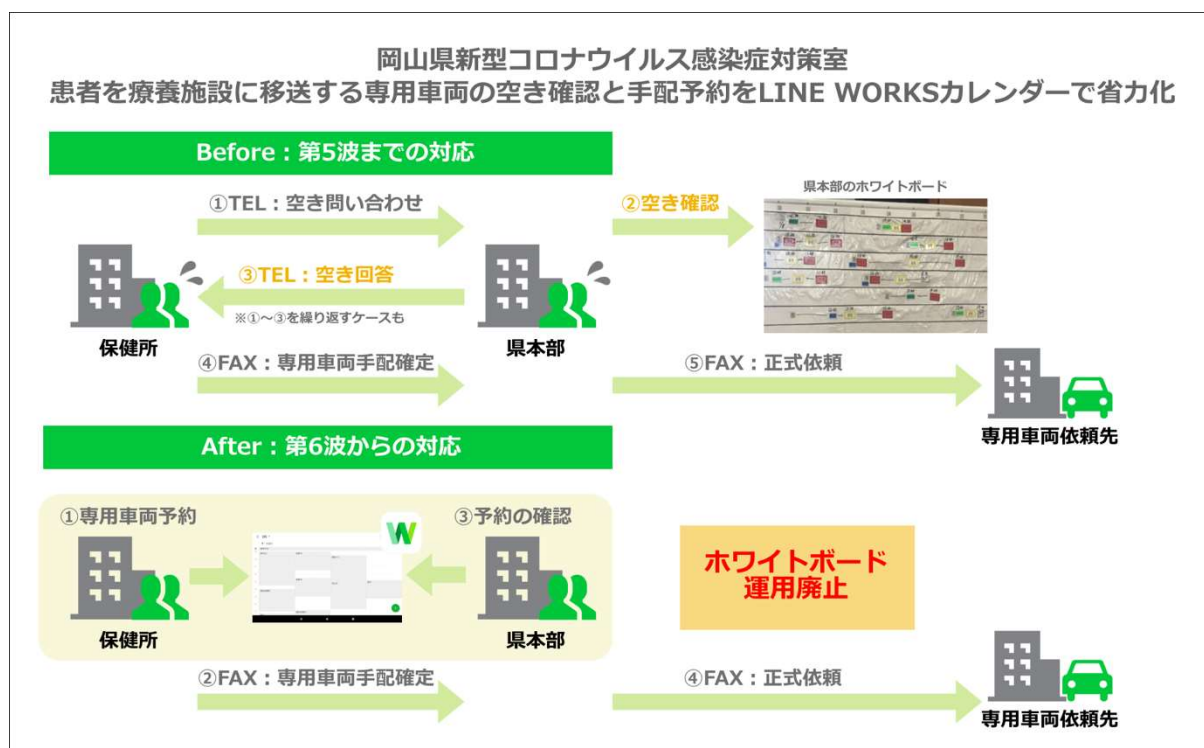


岡山県が新型コロナウイルスへの対応強化に「LINE WORKS」を導入

療養施設への患者移送に必要な車両手配を「LINE WORKS」で効率化

ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」を提供するワークスマイルジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福山 耕介、以下 ワークスマイルジャパン）は、岡山県（知事：伊原木 隆太）が、新型コロナウイルス感染症への対応強化として「LINE WORKS」を導入したことをお知らせいたします。



岡山県では、新型コロナウイルス感染症の軽症患者の療養施設への移送を、保健所と連携して実施しています。

新型コロナウイルス感染症第5波（2021年7月から2021年9月頃）の時期において、患者を療養施設に移送する場合、保健所から岡山県本部（以下、県本部）に専用車両の空き状況を電話で問い合わせ、確認後に県本部から保健所へ電話で回答する必要があり、一人の患者の移送車両手配に複数回の電話のやりとりを要していました。また、職員不在の際は電話対応ができない、本部のホワイトボードで管理していることから、空き状況の確認には本部にいる必要があるなど、いつでもどこでも即座の確認ができる状況ではなく、より簡便な車両手配方法が求められていました。

この度の導入により、県本部および保健所の担当職員に「LINE WORKS」のアカウントを配布。「LINE WORKS」の「カレンダー」機能を活用することで、専用車両の空き状況がひと目で確認でき、車両予約もカレンダー上で即座に可能になりました。

また、患者の移送時に看護師の同行が必要なときは、車両予約とは別に看護師の予定の調整を行っていましたが、こちらもカレンダーで予定の確認・調整をできるようにし業務効率を向上させ、移送調整に必要な時間の短縮に貢献しています。



左：「カレンダー」の設備予約機能に専用車両を登録
右：「カレンダー」で予約の一覧が即座に確認・調整できる



「カレンダー」で専用車両の予約を行うと、トーク画面に通知が届く

ワークスマイルジャパン株式会社WEBサイトにおいて、岡山県へのインタビューを掲載しております。

URL : <https://line.worksmobile.com/jp/cases/pref-okayama/>

今後も、ワークスマイルジャパンは、コミュニケーションや情報共有を円滑にし、業務効率向上に貢献する取り組みを進めてまいります。

「LINE WORKS」とは

チャットやスタンプはもちろん、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど、現場で活用できる充実したグループウェア機能を揃えたビジネスチャットです。コミュニケーションアプリ「LINE」のような使いやすさでありながら、仕事用のツールとして独自に開発、提供を行っています。PCやタブレットのほか、スマートフォンだけでもほとんどの機能が使えるため、オフィスワークだけでなく、拠点や店舗など、現場での活用が進んでいます。

富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2018～2021年版」では、2017年度～2020年度まで4年連続で有料ビジネスチャット国内シェアNo.1を獲得しました。

■会社概要

社名：ワークスマイルジャパン株式会社

本社：東京都渋谷区神宮前1-5-8 神宮前タワービルディング11F

設立：2015年6月

代表者：代表取締役社長 福山 耕介

資本金：55億2,000万円

URL : <https://line.worksmobile.com/jp/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれ会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ワークスマイルジャパン広報事務局（㈱カケル内） 担当：山崎

TEL：070-4471-4264

Mail：info@kakelu.com